

キリンググループ 2017年9月販売概況レポート

1. キリンビール社

- ビール類は、92%となった。
- ビール計は、ほぼ前年並みとなった。
 - ・リニューアルした「一番搾り」はプラスで推移し、特に缶は121%と大幅増となった。
- 発泡酒は、91%となった。
- 新ジャンルは、87%となった。
 - ・9月19日に発売した「のどごし ZERO」は順調な立ち上がりで、発売から約10日で56万ケースを販売した。
- RTDは、110%となった。
- ノンアルコールテイスト飲料は、174%となった。
 - ・4月に発売した「キリン 零 ICHI」の年間販売目標を、当初予定の約7割増となる240万ケースに再上方修正した。

カテゴリー	9月 前年比
ビール類計	92%
ビール計	99%
発泡酒計	91%
新ジャンル計	87%
RTD計	110%

2. マルサン社

カテゴリー	前年比
ワイン合計	98%
国内製造ワイン計	101%
輸入ワイン計	95%

3. キリンパレヅ社

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	95%

以上